

# YOUNG BLOOD

つなぐ！つながる！「仲間の環」 明るい未来をきり拓こう！

発行責任者：JR連合 青年・女性委員会 議長 新倉 実 編集者： 幹事 山中 智文

## 新入社員にJR連合をアピール！！

4月21日（金）にJR北労組中央本部会議室にて第38回幹事学習会を開催しました。JR連合青年・女性委員会の幹事会メンバーにJR連合地方協議会の各青年・女性委員会代表者を加え、13名が出席しました。講師にはJR北労組の田原執行委員長をお招きしました。

はじめに、田原執行委員長からJR北海道の経営状況や昨年発表された「単独では維持困難な線区」についてのJR北労組の考え方、JR連合とJR総連の政策活動の違いについてお話しをいただきました。続いて、国鉄改革時のJR北海道内の労働組合の動向についてご講義いただきました。

学習会後には、今年から稲穂に移転したJR北海道研修センター前にて、新入社員にJR北労組・JR連合のアピール行動としてピウ配りを行いました。多くの新入社員にピウを受け取っていただき、新入社員に「JR北海道には組合が複数あること」「加入する組合は自分の意思で決められること」を伝えられることが出来たと感じています。JR連合青年・女性委員会はこれからも民主化闘争完遂とJR労働界一元化に向けてJR北労組はじめ、JRイーストユニオンと貨物鉄産労の組織拡大を図るための取り組みを展開していきます。

## 地方協議会こそ民主化闘争の最前線！

4月22日（土）には、TKP札幌ガーデンシティにおいて第16回地方協議会代表者会議を開催しました。冒頭、播磨事務長から地方協議会は単組を越えた交流の場としての役割を持っており、地方連合同様に地方自治体、地方議会、地方運輸局への働きかけを中心とした地域への交通政策を発信する重要な機関でありJR連合の活動の重要性を内外に発信するとともに、仲間の環の拡大、安全の確保、民主化闘争の実働部隊であると地方協議会の意義について説明しました。そのあと、各地方協議会青年・女性委員会活動の取り組み報告や現状と今後の課題について話し合い、JR連合青年・女性委員会で行った幹事会の内容が地方協議会に十分に伝わっておらず意思統一ができていない部分があるとの課題提起がなされ、今後はしっかりと情報の共有化を行っていくことで連携を深めていきます。最後に、民主化闘争について当該単組と支援単組の連携が図れている地方協議会の取り組みを共有し、今後全ての地方協議会で総団結して活動を展開していく事を確認しました。



JR連合では「facebook」「twitter」「instagram」を開設しています！アクセスしてネ♪

